

# 交通安全情報

～天候・路面状況を確認～



平成30年 2月25日  
帯広警察署  
交通第一課  
企画係

## 吹雪など視界不良に要注意!

北海道の冬は、降雪や吹雪が道路交通に大きな障害となり、交通事故が多発します。

また、近年は、道路構造の改良、除雪機械の性能向上に加えて、防雪柵等の防雪施設が開発・改良・整備され、吹きだまり災害は減少しましたが、

- ・平成20年2月激しい吹雪に襲われた長沼吹雪災害
- ・平成20年3月道東での大規模な暴風雪による災害
- ・平成25年3月道東を中心に猛吹雪となった北海道暴風雪



等、道路を塞いで車を通行不能にした吹きだまり災害から、ドライバーの視界情報を奪う視界不良災害へと変化してきています。

吹雪などの視界不良時の交通事故を防ぐためにも、出かける前に、天候や路面状況を確認してから出発しましょう!

### 冬型事故を防ぐために

- 「ゆとり」を持つ  
時間に余裕を持って、目的地の道路状況や気象状況を事前に把握し、安全なルートを走行することが大切です。天候不良または悪化するおそれがある場合は「運転をしない」との判断も必要です。
- 早めのスピードダウンと車間距離は夏の倍以上  
周辺の交通情報変化にいつでも対応できるよう、早めのスピードダウンを心掛けましょう。また、車間距離を十分にとって、慎重に運転しましょう。
- 運転中にホワイトアウトなど視界不良となった場合は…  
視界不良のまま運転を続けることは危険なため、無理をせずに最寄りの道の駅やコンビニエンスストアなど安全な場所で天候の回復を待ちましょう。

### 暴風雪や大雪の場合は運転を控えましょう!

事故が起きてからでは遅いですよ

- 自分が交通事故の加害者や被害者とならないよう
- 家族や友人に悲しい思いをさせないよう

日頃から安全運転に心掛けて運転しましょう!!

